

北 翔



2021 新年号

一般社団法人 北海道ビルメンテナンス協会

もくじ

ごあいさつ	北海道知事	鈴木 直道	1
	札幌市長	秋元 克広	2
	(一社)北海道ビルメンテナンス協会	会長 岡田 知己	3
令和2年度表彰			4
令和2年度労働安全衛生大会			5
令和2年度労働災害防止論文			14
令和2年度労働災害防止標語			19
各地区協議会トピックス			21
製品情報			24
ビルメンひろば			25
編集後記			26
広告			27

表紙説明 函館市“函館競馬場” 撮影者 けいひんビル管理(株) 白川 弘行 さん
全国で1番古い競馬場 場 所 函館市駒場町12-2

全国10競馬場の中でJRA函館競馬場が一番歴史が長く、今年で125年目を迎えます。
毎年6～7月に開催され函館市民はもとより全国から競馬ファンも多数訪れ、子供から大人まで愛される人気スポットです。



場内側スタンド写真はJRA函館競馬場の許可を得て特別に案内していただき撮影しました。



年 頭 所 感

北海道知事

鈴木直道

新年明けましておめでとうございます。
新春を迎えるに当たり、謹んでご挨拶を申し上げます。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症が世界的に大きな影響を及ぼした1年でした。我が国、そして本道においても、この感染症により多くの尊い命が失われ、社会経済にも甚大な影響が生じるなど未曾有の危機に直面し、今もなお厳しい状況が続いています。この間、感染拡大の防止と社会経済活動の両立に向けて各般の対策を進める中で、道民や事業者の皆様には、多くのご苦労やご負担をおかけしながら、ご理解とご協力をいただいていることに改めて感謝を申し上げます。

現下のコロナ禍を乗り越えるためには、私たち道民が一丸となって取り組んでいかなくてはなりません。今後とも、道民の皆様への命と暮らしを守るため、私自身が先頭に立って全力を尽くしてまいりますので、皆様には引き続きのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

厳しい1年ではありましたが、こうした中でも、1月には道内7空港の一括民間委託がスタートするとともに、4月には林業人材の育成・確保を担う北の森づくり専門学院が開校しました。さらに7月には、アイヌ文化振興の拠点となる民族共生象徴空間「ウポポイ」がオープンするなど、本道の更なる発展につながる新しい芽も生まれています。

また、コロナ禍において、都市一極集中への

不安や働き方に対する意識の変化、さらには、サプライチェーンの見直しやデジタル化の進展、脱炭素社会への要請など大きな社会変革の兆しが見られます。雄大な自然や冷涼な気候、ゆとりある空間、多彩で豊富な食やエネルギー資源といった本道の価値は、ウィズコロナ・ポストコロナの中で、一層輝きを増してくるものと考えています。

本年は、こうした本道の可能性を最大限に引き出し、未来に向けた飛躍の第一歩を刻む年となるよう、大きな強みである食や観光の魅力を一層磨き上げ、道内、国内はもとより、海外の需要を再び獲得するための取組をはじめ、テレワークやワーケーションといった新しい働き方の導入等による企業・人材の誘致、さらには、カーボンニュートラルや北海道Society5.0の推進など、時代の先を見据えた政策を積極的に展開してまいります。

また、本年は、東京オリンピックの札幌開催やアジア初のアドベンチャートラベル・ワールドサミットなど世界規模のイベントが予定されているほか、長年活動を続けてきた縄文遺跡群の世界遺産登録への期待がふくらむ年でもあります。こうした好機を着実に捉え、道民の皆様と共に、新しい北海道づくりを進める年にしたいと考えています。

本年が、皆様にとりまして、明るい希望に満ちた年となりますよう、心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。



年頭あいさつ

札幌市長
秋元克広

年頭にあたり謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

昨年は、世界中で新型コロナウイルスの感染が拡大し、札幌市といたしましても、感染症対策を最優先として対応に当たってまいりました。市民の皆さま・事業者の皆さまには、これまでにないご負担と我慢を強いる要請をさせていただき、医療従事者の皆さまには、患者の方々への対応に多大なるご尽力をいただきました。また、市内はもとより道内外から多くのご支援をお寄せいただきました。皆さまに、改めて、心より感謝を申し上げる次第です。

さて、昨年を振り返りますと、長期間にわたる感染症の流行という前例のない事態に対し、感染拡大の防止と社会経済活動の両立という、大変難しい対応を求められた一年でありました。札幌市では、検査・医療体制の拡充をはじめ、中小企業の事業継続支援や雇用支援、消費喚起などについて、スピード感をもって取り組んでまいりました。また、多くのイベントが中止になる中、毎年恒例のイベントをオンラインなどの新たな形で工夫を凝らし実施してまいりました。引き続き、感染拡大防止対策を図りながら、市民生活や社会経済活動の維持に向けた取り組みを進めてまいります。

今年は、延期となった「東京二〇二〇オリンピック・パラリンピック競技大会」が開催され、札幌では、男子・女子サッカー、そしてマラソン・競歩が行われます。大会の成功に向け、関係機関と共に万全の態勢を整え、安全安心なオリンピックとなるよう努めてまいります。

そして、札幌の顔である都心の再開発においては、高機能なオフィスや低炭素で災害に強いエネルギーの導入など、活力・投資を呼び込む都心ブランドの確立に向け、官民連携により取り組んでまいります。また、魅力と活力にあふれるまちづくりを進めるため、道内の交通拠点から都心へのアクセスを強化し、北海道新幹線札幌延伸とも連携した広域的な交通ネットワークの形成を進めてまいります。

さらに、これからの人口減少・超高齢社会を見据え、保育人材の確保や子ども医療費助成対象の拡大、市民の自主的な健康づくりと介護予防活動の推進、判断能力が十分ではない方の権利擁護などにより、誰もが安心して暮らしていける札幌を目指してまいります。

冬の訪れとともに、北海道・札幌市において感染拡大が急速に進み、今もなおその脅威にさらされています。今後も、収束に向けた取り組みを最優先課題とし、万全の検査・医療体制を確保してまいります。同時に、いわゆる「ウィズコロナ・アフターコロナ時代」に対応した「新たな日常」の実現を目指し、テレワークの推進やデジタル技術の活用により札幌の強みを生かした経済・観光振興に取り組むなど、感染症対策と経済活性化の両立を図りながら、市民の皆さまと一丸となってこの未曾有の危機を乗り越えてまいりたいと考えております。

どうか本年も、皆さまのお力添えを賜りますようお願い申し上げますとともに、本年が皆さまにとりまして、素晴らしい一年となることを心よりお祈り申し上げます。



年 頭 所 感

一般社団法人 北海道ビルメンテナンス協会
会 長 岡 田 知 己

「コロナを正しく恐れ、 着実な発展に向けて！」

新年明けましておめでとうございます。

令和三年の輝かしい幕開けにあたり謹んでお慶び申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症に翻弄された一年でありました。緊急事態宣言が昨年4月に発令され、不要不急の外出の自粛が求められるなど、社会的活動が制限される中、多くの業種・業界で事業活動の縮小、休業といった事態に陥りました。

特に、緊急事態宣言の中、管理させていただいている施設等の休館や開館時間短縮のため、受託している清掃業務・設備業務における契約金額の減額や、病院における一般病床から感染症病床への転換に伴い、仕様・契約金額の変更を行わないまま、除菌・消毒などの業務の追加実施を申入れられる事案があり、このことは、国や地方公共団体から、新型コロナウイルス感染症に係る雇用維持等への配慮に関する要請がされている中での出来事であり、要請と相反する行為のため、国に対して改善への要望を全国協会と全政連にお願いしたところです。

また、北海道の主要産業であります観光では大きな影響を受け、ホテル等宿泊施設を請け負うビルメンテナンス業も厳しい対応を強いられたところです。

その後、緊急事態宣言が解除され、「GoToトラベル」の開始により宿泊需要も徐々に回復し

てきたところでしたが、新型コロナウイルス感染症の第3波が到来した11月以降は、逆風にさらされている状況となっております。

北海道協会の事業においても、3密（密閉・密集・密接）を回避し、感染防止を図る観点方、いくつかの事業については、延期・中止とせざるを得ない状況となりました。

そのような中、清掃作業等従事者研修においては、4～6月開催分を中止とするとともに、7月以降は定員の縮小や開催回数を増やすなどして感染防止を図りながら開催しているところであります。

今後も、コロナウイルスを正しく恐れ、感染防止対策の徹底を図りながら、協会の設立目的となっている「ビルメンテナンスに関する技術の向上及び知識の普及等」について取り組を進めてまいります。

最後に、コロナ禍の中、本年8月7日、8日に開催される「東京五輪のマラソン・競歩」のコースが、昨年11月11日に世界陸連から公認されたとの明るいニュースもありました。当協会としても、しっかりとした感染防止対策をとりながら、素晴らしい祭典となるよう、微力ながら取り組んでまいりますので、皆様の応援をよろしくお願いいたします。

本年が皆様にとりまして最良の年となりますようご祈念申し上げ、年頭の挨拶とさせていただきます。

令和2年度表彰

◎ 黄綬褒章（労働関係）

櫻井 和久 氏（日興美装工業株）

永年に亘り、北海道地区の技能検定委員としてビルクリーニング技能国家検定に精励し、ビルクリーニングに従事する人々の技能取得のために尽力し、技能検定委員の技術力の向上並びに後進の育成にも力を尽くした功績が認められ、令和2年春の黄綬褒章を受章しました。

令和2年度表彰

◎ 北海道社会貢献賞

生活衛生関係（建築物環境衛生功労者）

石田 信 氏（北島工業株）

永年に亘り、建築物環境衛生団体における業界の指導育成等に多大なる貢献をしたご功績が認められ、北海道知事表彰である北海道社会貢献賞を令和2年12月に受賞しました。

令和2年度 労働安全衛生大会

(一社)北海道ビルメンテナンス協会主催で厚生労働省北海道労働局の後援を受け、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を北海道労働局指導のもと実施し参加人数を絞り前年度半数に制限し全道8地区で総勢126社、288名の参加者を得て開催しました。

また、厚生労働省北海道労働局長上田国土様のメッセージを各開催地で紹介しました。

本年の講義・講演は、各地区の労働基準監督署の講義に加え、“室蘭、函館、苫小牧”3地区では、(一社)日本労働安全衛生コンサルタント会北海道支部より講師を招き“労働安全活動の手法等”を講演いただき、“北見”では、北海道ガラス外装クリーニング協会高橋俊彦副会長による「管理者のための労働災害防止の知識」と題した講演、“十勝・釧路・札幌・旭川”4地区で(一社)北海道労働安全サービスセンターの集団支援を活用し「危険を知って災害を防止し、エイジフレンドリーな職場を作ろう」と題し、エイジフレンドリーな職場環境は、高年齢者にだけ優しい職場環境ではなく、全労働者に、

優しい職場環境であり、労働災害で1番多い転倒災害の防止対策について、ア) 転ぶってどうゆうこと イ) 転倒防止のための対策、床・靴・人の面について中災防の転倒対策(小冊子)で説明された。また腰痛の防止について、ア) 体への負担 イ) 作業姿勢 ウ) 身体機能を腰痛対策の新常識(中災防小冊子)を使い項目ごとに解説いただき、これだけ体操を実演説明され、参加者全員でトライした。エイジフレンドリー(リーフレット)で紹介されている転倒・腰痛予防! 「いきいき健康体操」を、実演解説し参加者に積極的に取り組む事を推奨した。

1 室蘭地区大会

- (1) 9月16日(水)013:30~「ホテル サンルート室蘭」にて8社29名が参加し開催しました。大会は中川事務局長の司会進行で始まり、室蘭地区安藤則昭会長の開会挨拶、北海道協会岡田知己会長の主催者挨拶があり開会しました。講義・講話終了後、室蘭地区藍原 聡副会長の閉会挨拶では、コロナ禍・感染予防に注意を呼びかけ労働災害撲滅を誓い労働安全大会を閉会しました。
- (2) 講義・室蘭労働基準監督署 副署長 吾子勇二様が「ビルメンテナンス業の労働災害防止について」と題して、室蘭地区の災害状況を解説、ビルメンテナンス業の過去5年件数は、H27~29 78件、H30 13件、H31 11件とけして多い件数ではないが、微増傾向であり、男女の構成では、女性が85%を占め、年齢では70~79歳29%、60~69歳38%と60歳以上が3分の2を占め、事故型1位は転倒57%であります。ビルメンテナンス業の特性が表れている事故の内訳であり統計資料で解説された。またエイ

ジフレンドリーガイドライン等について(高年齢労働者の安全と健康のためのガイドライン)では、労働災害のうち60歳以上の労働者の割合1/4、26%(2018年)で働く高齢者が増加、過去10年間で1.5倍です。災害発生率は、若年層に比べ高年齢層で高く、安心して安全に働くことのできる職場づくりが必要と話された。

- (3) 講演……労働安全コンサルタント 岸 明仁様が「労働安全衛生法とリスクアセスメント」と題して講演され、労働安全衛生法は昭和42年に労働基準法から独立した制度で、人命尊重の観点により事業者労働者の労働災害の防止を目的とし、労働者の安全と健康を確保し、快適な職場環境を形成することが目的。定めている事は、労働災害防止のための危険防止基準の確立、責任体制の明確化、自主的活動の促進の措置を離され、事業者・労働者の定義を解説された。またリスクアセスメントの考え方、進み方を話された。



開催挨拶 室蘭地区 安藤則昭会長



主催者挨拶 北海道協会 岡田知己会長



室蘭労働基準監督署 吾子勇二副署長



労働安全衛生大会 参加者



労働安全コンサルタント 岸 明仁



閉会挨拶 室蘭地区 藍原 聡副会長

2 函館地区大会

- (1) 9月25日(金)13:30～「函館五島軒本店」にて34社35名が参加し開催しました。大会は野戸理事の司会進行で始まり、函館地区阿相義則会長の開会挨拶、北海道協会安藤健一副会長の主催者挨拶で開会しました。また、函館労働基準監督署 署長 本持仁史様より来賓挨拶を頂きました。講義・講演終了後、函館地区 成田 豊副会長より閉会挨拶があり、コロナ禍・感染予防に注意を呼びかけ労働災害撲滅を誓い労働安全大会を閉会しました。
- (2) 講義……函館労働基準監督署 安全衛生課長 尾崎浩幸様より「ビルメンテナンス業における労働災害防止について」と題し解説、労働災害発生状況、前年度の全道、函館地区、ビルメンテナンス業の災害は前年を下回り推移している。第13次労働災害防止計画(2018年～22年5年間)が作成され死亡事故20%減少、休業4日以上死傷災害5%減少の目標ですが、目標達成に厳しい状況。死亡災害事例では、・函館で30年7月、マンション屋上からの墜落、・札幌で30年1月賃貸住宅(リフォーム)一酸化中毒、・27年5月外窓清掃時、はしごから転落など、調査資料をもとにリアル

な解説をいただいた。エイジフレンドリーガイドライン(高齢労働者の安全と健康確保のためのガイドライン)等について過去10年で労働災害による死傷者数で60歳以上の労働者の占める割合は(2018年)26%で増加傾向、占める割合は10年前の1.5倍に増加。働く高齢者の特性に配慮した、エイジフレンドリーな職場づくりを進めるようにと話された。

- (3) 講演……労働安全コンサルタント 曾根敬夫様より「管理者のための労働災害防止の知恵」と題し解説、事例紹介で安全第1・品質第2・生産第3 1906年U.S.Steel社ゲーリー社長が掲げた経営方針であり、その結果事故が減っただけでなく、品質も生産性も向上した。(1)安全状態の解消のポイントは、①不安全(危険)状態に気付く能力の向上 ②たとえ軽微な不安全状態でも放置、黙認をしない、させない (2)人的要因(ヒューマンエラー)と対策①心理的②生理的③職場的、(3)不安全行動防止のポイント、信号機のある交差点が近くにあるのかかわらず、横断歩道がない道路を渡るなど事例をしめし、お話された。不安全な点の見方、その対応を、分かり易く解説し実際に生かせる講話であった。



開会挨拶 函館地区 阿相義則会長



主催者挨拶 北海道協会 安藤健一副会長



来賓挨拶 函館労働基準監督署 本持仁史署長



函館労働基準監督署 尾崎浩幸安全衛生課長



安全衛生コンサルタント 曾根敬夫



閉会挨拶 函館地区 成田 豊副会長

③ 北見地区大会

- (1) 9月29日(火)13:30～「ホテル黒部」にて12社30名が参加し開催しました。大会は植原事務局長の司会進行で始まり、北見地区宮武亨丞会長の開催挨拶、北海道協会岡田知己会長の主催者挨拶で開会しました。講義・講演終了後、北見地区 小林泰志副会長より閉会挨拶があり、コロナ禍・感染予防に注意を呼びかけ労働災害撲滅を誓い労働安全大会を閉会しました。
- (2) 講義……北見労働基準監督署 安全専門官瀬戸神津太郎様より「ビルメンテナンス業における労働災害防止について」と題し講義いただいた。初めに労働災害状況では、北海道業種別状況で令和2年1月から8月までを前年比較し全体で195件5.3%増、清掃業と畜業（ビルメンテナンス業含む区分）は、10件4.0%減である。北見管内の同条件の集計は全産業で9件4.8%増、清掃業と畜業（ビルメンテナンス業含む区分）では2件25.0%減であった。ビルメン業の事故の型別では、転倒53%、墜落・転落17%、動作の反動11%で、月別は6、7月が多く起因では建物・環境・用具の順に災害が多く、男女では女性が2.6倍で60歳代が最多で5年未満が5割以上を占める状況である。

死亡災害事例では、はしごを使用したガラス清掃で、4mから墜落、脚立から転落（帯広）、一酸化炭素中毒（札幌）など各検証を元に具体的な事例を示し解説された。健康確保対策…健康診断・ストレスチェックも解説された。

- (3) 講演……（一社）北海道ガラス外装クリーニング協会 副会長 高橋 俊彦様が「管理者のための労働災害防止の知恵」と題し講演いただいた。①・墜落防止器具（安全帯）の正しい知識、墜落防止器具の規格 重要項目、墜落制止用器具の種類、ラインヤードの使い方 ②・ビルメンテナンスにおける特別教育の必要な作業について解説された。墜落防止装置規格については厚生労働省の有識者ヒヤリングのメンバーに運よく参加出来、欧米で使用している規格の良さを理解いただきぶら下がり角度が30度から50度も良くなり、またD環の位置も従来の背中の他、胸・腹の位置がISOの規格が認められた。特別教育では、当協会では必要ないが、ガラス外装連合会の他の講習の中でリフレットの説明で自己流の解釈で誤解された部分もあり、改めてラインヤードの使い方・注意する点を実際に、脚立を使用し正しい方法を実演した。また、従来の

胴ベルト、旧フルハーネスの安全帯を使用し、ぶら下がりのデモを行い、モデルになった参加者に、締め付け具合を実感してもらい、感想を述べてもらった。交通安全の心構えで、保険会社が作成した、動画を2本流し、悲惨な事故を感じてもらい、弊社が実践している、自分自身を守る作業計画（日誌）を全社員に毎日記載させ、作業内容、各自の役割、注意点を記入、終了時の結果報告を記入し、監督者（社長）が目を通し、不足不備を指摘し、注意点チェックポイントを監督者が直接指導する社内ルールとして確立している事例を解説、記録は自身（会社）を守るツール。また5秒ルー

ルは、車を発進して20kmスピードに達するまで5秒かけ、車間距離・周囲の状況を把握し、運転に余裕が生まれる事例を紹介された。人の注意力に頼る怖さや、ヒヤリハットだけでは解決しないことを踏まえ、一段進めて協会では、ヒヤリハット・KYTからリスクアセスメントに切り替えて、事故防止を目指しています。リスクのある作業について、排除・作業しない事が前提のリスクアセスメントでは、災害が毎年あるぶら下がり作業を、難しいことですが究極として「今後は行わない」との、選択もあると述べられた。



開会挨拶 北見地区 宮武亨丞会長



主催者挨拶 北海道協会 岡田知己会長



北見労働基準監督署 瀬戸神津太郎安全専門官



(一社)北海道ガラス外装クリーニング協会 高橋俊彦副会長



労働安全衛生大会 参加者



閉会挨拶 北見地区 小林泰志副会長

4 苫小牧地区大会

- (1) 10月1日(木)13:30～「苫小牧市民会館」にて11社33名が参加し開催しました。大会は石川事務局長の司会進行で始まり、苫小牧地区水野光宏会長の開催挨拶、北海道協会 安藤健一副会長の主催者挨拶があり開会しました。講義・講話終了後、石川事務局長より本日の内容を参考として各社に持ち帰って十分役立てて下さいという旨の挨拶で終了しました。
- (2) 講義……苫小牧労働基準監督署 署長 山下洋典様が「ビルメンテナンス業における

労働災害防止について」と題して解説、管内のビルメンテナンス業を平成11.1.1～令和1.12.31まで調べ災害総件数は、220件。災害の傾向は、はっきりしており、①事故の型でみると「転倒、墜落、挟まれ、動作の反動」で災害のほとんどを占めます。「挟まれ」というのは、大部分が指をドアに挟んでしまうというもの、「動作の反動」というのは、重量物を持ったりしたときなどのいわゆるぎっくり腰といったものを指します。②の「起因物」は、原因となった物をいいま

す。「はしご等」には、脚立も含まれます。これで見ても「通路、はしご等、階段等、作業床等」でそのほとんどを占めます。

「挟まれ」は、発生しても比較的軽微に済み、「動作の反動」はなかなか対処しにくいこともあるため、ビルメンテナンス業の目標は、「墜落・転落」災害の防止になります。被災者の年齢構成が、50代以降に偏っていますが、働く人の年齢構成もこれに近いのかもしれませんが、もし、働く人の年齢構成よりも被災者の年齢構成が著しく高ければ、高齢者向けの災害防止対策が別に必要になります。このあたりは、ビルメンテナンス協会の方のほうがお分かりと？1番の転倒災害は、この三つに分類されます。この三つの芽を摘んでいくことが転倒防止対策になります①滑りやすい床や、水や油が飛散、滑りやすい異物が床に落ちている。②床の凹凸、床に放置されていた物や商品、③大きな荷物を抱えて、足元が見えない。これを解決することが近道。事故事例では、脚立などのうま足場の死亡事故、高齢化と災害、年齢による身体機能の変化を20～24歳と55～59歳を比較したグラフでしめし、

加齢に伴う身体機能の変化を自覚してもらい、能力に見合った作業方法で働いてもらうことが大事と話された。

- (3) 講演……労働安全コンサルタント 佐藤尚武様が「KYT（危険予知活動）そしてRA（リスクアセスメント）へ」と題し、まずKYT（危険予知活動）で、ケガをしたくてする人はいない！を前提に ・ケガの大きさ？ ・ケガにはどんな型があるか？ ・ケガはどのようにして起きるか？ ・ケガ種類・どの様に防止するか？を分析し災害が起きる要因を「気づく！」イラストを見ながら危険要因を数多く見つけ出す訓練の手法を解説し、基本のKYT基礎4R法を簡略し話された。引き続き、リスクアセスメント（RA）とは？①職場に潜在する危険・有害性（リスク）を見つけ出して（リスクを特定）②点数を付け（リスクの見積り）優先順に従い③対策（設備改善）を立て④実践し より安全な職場を目指す活動、全社で取り組む（社長の方針！） ・金と時間と人が掛かる！と話され、実際の講習での KYT・RAの訓練の一部を教授された。



開会挨拶 苫小牧地区 水野光宏会長



主催者挨拶 北海道協会 安藤健一副会長



苫小牧労働基準監督署 山下洋典署長



労働安全衛生大会 参加者



労働安全コンサルタント 佐藤尚武



労働安全衛生大会 参加者

5 十勝地区大会

- (1) 10月6日(火)13:30～「とち館」にて22社57名が参加し開催しました。
大会は高氏事務局長の司会進行で始まり、北海道協会安藤健一副会長の主催者挨拶があり開会しました。講義・講話終了後、十勝地区平塚光廣副会長の閉会挨拶でコロナ禍・感染予防に注意を呼びかけ労働災害撲滅を誓い労働安全大会を閉会しました。
- (2) 講義……帯広労働基準監督署労働基準監督官 藤村 匠様が「ビルメンテナンス業における労働 災害防止について」と題して、帯広管内の災害状況を統計資料で解説され、死亡災害が全国の監督署の中でワースト1、2であり、昨年の死亡災害が過去10年間で最多の13件であった。ビルメンテナンス業における災害事例と防止対策は、①墜落・転落②転倒③化学物室④熱中症などの項目ごとに死亡災害等を解説いただいた。事故の型別の割合は転倒が40%、墜落・転

倒が25%を占め、災害の特徴は転倒災害が約4割(冬季多発)、被災者は50歳以上割合が高く、パート労働者が多く安全衛生教育が徹底しにくい。作業現場が広く分散し、監督者指導が徹底しにくい。就業場所が顧客の施設、設備であるため作業環境の安全化については、顧客の同意を得る必要と問題点をのべられ、指摘事項が何ら改善されない事を強調された。労働者は自分の身を守るために、自ら不安全な行動をとらない。自分の技術を過信せず、基本を守る。それぞれの立場で実践し災害撲滅を強く警鐘された。

- (3) 講演……「危険を知って災害を防止し、エイジフレンドリーな職場を作ろう」
(一社)北海道安全衛生サービスセンター
所長 吉村 直起様
(講演内容は労働安全衛生大会先頭ページに掲載)



主催者挨拶 北海道協会 安藤健一副会長



帯広労働基準監督署 藤村 匠労働基準監督官



労働安全衛生大会 参加者



(一社)北海道安全衛生サービスセンター 吉村直起所長



労働安全衛生大会 参加者



閉会挨拶 十勝地区 平塚光廣副会長

6 釧路地区大会

- (1) 10月15日(木)13:30～「交流プラザ さいわい」にて16社32名が参加し開催しました。本田事務局長の司会進行で始まり釧路地区深井政男会長開会挨拶、北海道協会岡

田知己会長主催者挨拶があり開会しました。講義・講話終了後、釧路地区白井尚樹副会長の閉会挨拶で、これから冬型事故の季節を迎え、インフルエンザ・ノロウイルスも心配される時季です、今年はさらにコロナ

禍で感染防止に注意し、健康対策など、講義講話内容を実践し労災撲滅を誓い閉会しました。

- (2) 講義 1……釧路労働基準監督署 安全専門官 齊藤英美様「ビルメンテナンス業における労働災害防止について」と題し、1. 北海道最低賃金 引き続き861円 2. 労働災害発生状況では、統計資料を解説いただき、過去5年間の災害発生状況は平成25年を基準すると、微増増加し横ばい状態で、事故型では「転倒、墜落・転落」で全体の60%を占め、起因物別では「仮設物・建築物。構築物等」で36.8%と最も多く、「環境等」、「用具」と続き、これらで全体の7割超え。ビルメンテナンス業の災害の6割強は転倒、墜落・転落災害であり、冬季（11月から3月）に集中しこの期間の転倒災害はビルメンテナンス業災害の3割を超え、災害の程度は、休業1月以上6割強で被災者年齢では、60歳代で最多の状態です。3. 安全、リスクアセスメント 企業全体で作業・環境の危険を見積し、作業計画に危険度を示し、危険の数値化を共有認識し、安全行動を実行し推進しなければならない。例として 北海道冬季災害ゼロ てんとう防止運動を積極的に各企業が取り入れ推進する事が好事例になる。4. 災害事例 ・凍った路面に足を滑らせ転倒、 ・ビルの窓ガラ

ス清掃中の墜落など事例の解説があり、「ロープ高作業」安全衛生規則の改正、交通労働災害、過重労働による健康障害、熱中症、職場の腰痛予防、働き方改革など多岐に渡りポイントを解説いただきました。講義 2……釧路労働基準監督署 労働基準監督官 西村唯一郎様「事故事例」を解説。①災害の実例、②発生要因、③再発防止策 ④総括 の順でお話しいただいた。

事例、一酸化炭素中毒、内燃機関の使用禁止、労働安全衛生規則第578条・換気が不十分な室内で、密閉状態で発電機を使用、定期的に窓を開け換気していたが作業員1名が体調不良を訴えた。一酸化炭素は空気とほぼ同じ重さの無味無臭、無色、無刺激の気体で、人間の五感では察知できず、赤血球のヘモグロビンと強く結びつき、血液の酸素運搬能力が低下し酸素不足の状態になる。作業員の基本的な教育の必要性、認識の共有が必須で、作業手順や発電機の使用ルールを徹底し再発防止策をリスクアセスメントで徹底し再発防止をする。

- (3) 講演……「危険を知って災害を防止し、エイジフレンドリーな職場を作ろう」
 (一社)北海道安全衛生サービスセンター
 所長 吉村 直起様
 (講演内容は労働安全衛生大会先頭ページに掲載)



開会挨拶 釧路地区 深井政男会長



主催者挨拶 北海道協会 岡田知己会長



釧路労働基準監督署 齊藤英美安全専門官



釧路労働基準監督署 西村唯一郎労働基準監督官



(一社)北海道安全衛生サービスセンター 吉村直起所長



閉会挨拶 釧路地区 臼井尚樹副会長

7 札幌地区大会

- (1) 11月5日(火)13:30～「ビルメンテナンス会館」にて20社30名が参加し開催。
大八木副会長の司会進行で始まり、北海道協会安藤健一副会長の開会挨拶があり開会しました。
講義・講演終了後、札幌地区中島幹彦会長より閉会挨拶があり、コロナ禍・感染予防に注意し講義・講話の内容を各社の安全衛生活動に積極的に活用いただき災害撲滅に活用願いたいと話され閉会しました。
- (2) 講演……札幌中央労働基準監督署 安全衛生課長渡邊哲也 様が「災害事例と労働災害防止活動のポイント」題し講義いただきました、労働災害に問われる企業責任、基本の「なぜ、企業は労働災害防止を講じるか」労働災害の責任の背景（刑事上の責任、行政上の責任、民事上の責任、補償上の責務、社会的な責任）を改めて話され、安全配慮義務、職場の「安全風土・安全文化」3つの重点柱①トップの姿勢②管理者による実践③職場自主活動の活性化の安全活動の重要点を冒頭、説かれ「無災害に不思議な無災害はあるが、災害に不思議な災害ないと」ある団体の理事長の話を取り上げ、災害には、必ずその原因とそれに至る問題

が存在し、その問題には見える（顕材）と見えない（潜在）があるはずで。それを発見してこつこつと対策をとっていき努力こそ「災害ゼロ」「危険ゼロ」に繋がるものと話された。また北海道の災害発生状況を解説、北海道の令和元年から過去10年の災害発生件数は6400件から6800件で推移し、清掃業では309件から423件の幅で推移、2、3年おきに上下して推移している。令和元年の死亡事後型別上位は墜落転落、交通事故、はさまれ・巻き込まれ、清掃業の死傷者は、転倒、墜落・転落、動作の反動・無理な動作と過去の傾向に同じ。また、死亡災害の事例では、①公共施設内のゴミ収集等の清掃作業中、1階の車修理ピットで転落②ゴミ収集車ドライバー補助者の車両から転落③ビル外窓清掃ではしご使用し1人作業で転落、④室内清掃で小型発電機（内燃機関）を室内で使用し十分な換気がされず一酸化炭素中毒による死亡事故を解説「安全衛生教育」をヒューマンエラーから考えるで、省略行動・近道行動について。・思い込み38%、急ぎ25%、面倒17%、災害のほとんどは不安全行動（ヒューマンエラーが引き金）不安全な状態+不安全行動98.1%を占める。経営者や管理者が



主催者挨拶 北海道協会 安藤健一副会長



札幌中央基準監督署 渡邊哲也安全衛生課長



労働安全衛生大会 参加者



(一社)北海道安全衛生サービスセンター 吉村直起所長



安全衛生大会 参加者



閉会挨拶 札幌地区 中島幹彦会長

陥りやすい「誤った考え方」を指摘いただき、教育の大切さ、管理者の教育ポイントを伝授いただきました。

- (3) 講演……「危険を知って災害を防止し、エイジフレンドリーな職場を作ろう」

(一社)北海道安全衛生サービスセンター
所長 吉村 直起様
(講演内容は労働安全衛生大会先頭ページに掲載)

B 旭川地区大会

- (1) 11月6日(金)13:30～「北洋ホール」にて19社55名が参加し開催しました。佐々木事務局長の司会進行で始まり、旭川地区山中智雄会長の開会挨拶、北海道協会岡田知己会長の主催者挨拶あり開会しました。講義・講話終了後、旭川地区梶沼由美副会長より閉会挨拶があり、コロナ禍・感染予防に注意を呼びかけ労働災害撲滅を誓い労働安全大会を閉会しました。
- (2) 講義……旭川労働基準監督署安全衛生課長 傳副秀敏様が「ビルメンテナンス業の労働災害防止について」と題して、中災防が平成24年に発行した「ビルメンテナンス業における労働災害防止のためのガイドラインのポイント」を使用し労働災害の状況、件数の推移、年齢別（60歳以上48%、50歳代25.9%）、事故の型別（転倒42.4%、墜落・転落22.8%）事故・年齢の傾向は、元号が変わっても変化なしで、事故の特徴は

(高年齢労働者の割合が高い・臨時的雇用者の割合が高く、安全衛生教育が徹底しにくい……) また①安全衛生管理体制、②協力会社との連携③ビルオーナーとの連携④安全衛生管理の進め方など、改めてお話しになり、各企業が継続して取り組む事を推奨された。また新宿労働基準監督署の事業場が取り組んでいる災害防止対策事例の紹介、転倒災害防止、転落・墜落、捻挫腰痛等、STOP転倒防止、転倒災害防止対策のポイント、冬季の転倒災害が多発の注意喚起や、はしご脚立の身近な用具の注意点を事故事例をまじえお話しされ、エイジフレンドリーな職場づくりについて解説いただいた。

- (3) 講演……「危険を知って災害を防止し、エイジフレンドリーな職場を作ろう」
(一社)北海道安全衛生サービスセンター
専門役 橋本 秀利様
(講演内容は労働安全衛生大会先頭ページに掲載)



開会挨拶 旭川地区 山中智雄会長



主催者挨拶 北海道協会 岡田知己会長



旭川労働基準監督署 傳副秀敏安全衛生課長



労働安全衛生大会 参加者



(一社)北海道安全衛生サービスセンター 橋本秀利専門役



閉会挨拶 旭川地区 梶沼由美副会長

労働災害防止における作業手順の重要性

北海道クリーン・システム株式会社 遠藤 広之

労働災害防止において最も重要な事は、「作業手順の遵守」だと私は考えます。

私が所属する営業所は病院内にあり、過去には針刺し、脚立からの転落、第三者との接触等、様々な事故が発生しています。針刺し事故は、ゴミを素手で直接拾った事、脚立からの転落は、不安定な姿勢での無理な作業をした事、第三者との接触事故は、周囲の安全確認を怠った事。これらの事故の共通した要因は、「作業手順を遵守しなかった」という事です。なぜ作業手順があるのか、なぜ作業手順は改善し続けるのか、この点について考えてみます。

作業手順は、作業を行う上での基本的なルールだと私は考えます。これは諸先輩方が日々の作業の中で経験した事をP D C Aサイクルに基づき、皆で考え話し合い、試行錯誤を重ねた結果、安全かつ円滑に作業をする為に作られたものです。だからこそ、作業手順を遵守する事で、作業中に起こりえる事故を未然に回避する事が出来るのだと思います。

私は普段病院内で主に廃棄物の回収業務を行っています。病院内では、日々膨大な量の廃棄物が排出され、大きく分けて一般医療廃棄物と感染性医療廃棄物があります。それらを大型の運搬カートに積載し、病棟を含めた院内を移動します。ここで運搬カートの移動中に起きた事故の要因と対策、P D C Aサイクルを活用し作り上げた作業手順を紹介します。

概要：運搬カートをエレベーターから廊下に出す際に、積載していた感染性廃棄物容器が落下して蓋が外れ、飛散した血液が患者様に付着した。

危険性：患者様や第三者に外傷を負わせるだけでなく、H I Vや肝炎等に感染させる可能性がある。

要因：廃棄物過積載による不安定な運搬。

対策：即実現可能な対策として、廃棄物の積載時は患者様から見えない様に、カバーを被せ、

落下しない様ゴムバンドで固定し、目線の高さを超えない高さまでというルールにした。その後、さらに熟慮し運搬カートをより高さのある落下防止柵付きの物へと変更、作業の安全性と効率性を改善した。

結果：現在に至るまで運搬カートからの廃棄物落下による事故は起きていない。

この事故によって改善した作業手順は、現在でもしっかりと守られています。これは当事者だけでなく、私達一人一人が事故を重く受け止め、皆で話し合い真摯に対策を考えた結果であり、現場で実際に無理なく実現可能な作業手順を作ることが出来たからです。

しかし、安全第一に考えて作業を行っているはずが、作業に夢中になると作業手順を守る事が煩わしく感じる事もあります。どれほど話し合い、過去の経験と知識を基に作られている作業手順であっても、遵守されなければ全く意味をなしません。作業手順を遵守しつつ、さらに事故を風化させない為には、日々の作業において常に危険を予知し現場の目で見て、考え、話し合いを続けていく事が必要だと思います。私達は常日頃から、P D C Aサイクルを活用して話し合い、作業手順をより適したものへと改善します。事故・災害を発生させない為に危険予知活動、ヒヤリハットの水平展開や提案等、私達が労働災害防止の為に出来る事は沢山あります。これらの事を私達一人一人が自覚する事で事故・災害の芽を摘む事が出来ると思います。しかし、様々な環境の変化により危険箇所も変化する為、日々の作業で気付いた新たな危険箇所をハザードマップに明示する事も大切です。後輩達にも安全な職場で働いてもらえる様に、現在の私達が出来る事をしっかりと積み重ねて行きます。

最後になりますが、今後も慢心する事無く常に一歩先の危険を見つけられるよう心掛けて労働災害防止に取り組んで行きます。

労働災害体験と対応

札幌施設管理株式会社 益田 洋輔

私がこの仕事に携わるようになってから約2年になりますが、入社して1年半ほどたった頃、業務中に労災事故を起こした経験があります。

その日私はトンネルの中で照明の清掃業務を行っておりました。休憩に入る準備のため、荷物の積み下ろしを行っていた時のことです。

停車した高所作業車の荷台の上に上がり、バケットにいる同僚から荷物を受け取って、荷台から降りようと足を踏み出したところ、足元をよく見ていなかったため足を踏み外し、荷台から落下。肘から地面に転落しました。

激しい痛みと腕が上がらない症状があったため、その日の勤務はお休みを頂きました。

後日病院に行ったところ骨折の診断を受け、現場に復帰するまで1カ月かかりました。

現場では勤務変更に伴う同僚の負担増、現場責任者及び業務責任者の方々にはクライアント様への報告・対応等多大なご迷惑をおかけし、何より事故発生によって会社に対するクライアント様の信頼を落とすという金銭で測ることのできない大きな損害を与えてしまいました。

「信用を得るには時間がかかるが、失うのは一瞬」とよく聞きますが、この言葉の正しさと恐ろしさを実感しています。

なぜこのような事故を起こしてしまったのか自分なりに考えたところ、会社での指示・講習やヒヤリハット、当日のKY（危険予知）活動等で既に類似した事象の教育を受けていたことに気づきました。

教育を受け、その場ではわかっていたつもりでも、それが「つもり」でしかなく実際には教訓が身につけていなかったのです。

ヒヤリハット・KY活動を実際の体験のように体に刻みこむにはどうしたらよいのでしょうか。

要するに「分かった」という状態とは、イン

プットした情報を更にアウトプットできる状態のことです。よって私は2つの手法を紹介させて頂きます。

1つは「視覚的にイメージしてみる」です。文字や言葉として読んだことや聞いたことを、頭の中で写真や動画として思い描いてみるのです。上手く繋がらなかったり、イメージが鮮明でなかったりしたところは理解できているとは言えないので、もう一度考え直すか周囲の同僚に相談すべきです。

2つ目は「他人に説明してみる」です。

学んだことを何も知らない人に説明するつもりで文章にしてみましよう。自分自身が本当に理解していないと他人に教えることはできません。うまく文章にならず、しどろもどろになってしまったら、それは自分の中で理解しきれていない証拠です。

この時、質問されそうなことを想像しながら受け答えもしっかり考えておくことより理解が深まります。

以上2つの手法を紹介させて頂きましたが、「分かったつもり」とは本人が「自分は理解している」と思っているからこそ確認作業を怠りがちです。それを防止するためにも、簡単に分かったと思わず、「本当にそうなのか」と自問自答して確認する習慣をつけることが大切だと考えます。

私は、今回の事故から、「分かっている」と勘違いしたまま行う作業がどれほど危ういものか、そして労災事故を起こすことでどれほど多方面の方々にご迷惑をお掛けするのか実感しました。これからは、2度とこのような事故を起こさないよう、どんな単純簡単な仕事にも常に危険は潜んでいるとわきまえ、確認を怠らずに仕事を実施していきたいと考えます。

新型コロナウイルス感染予防とそれに伴う取り組み

北海道クリーン・システム株式会社 田中 明日香

私達Tコメントは「歩くインフォメーション」として、札幌駅に隣接する大型商業施設であるJRタワーの館内を巡回しております。主に、ご来館されたお客様の困りごとや、手助けを必要とされている方に、いち早く気づきお声をかけをし、少しでも館内で快適に買い物ができるように、サポートする事が私達の仕事です。

私は昨年10月からTコメントとして勤務をしておりますが、繁忙期になると館によっては、案内が1日100件を超えることもあります。

そのような中で昨今、新型コロナウイルスが猛威を振るい、現在もその影響はとても大きいものです。私達はお客様と接する機会が多いため、感染予防が必須です。まず始めに、感染予防策として『マスク』と『保護メガネ』を着用し巡回を行いました。しかし、マスクと保護メガネを着用しての巡回で、すぐに問題が発生しました。それは、保護メガネのレンズ部分が、顔にピッタリと密着し目全体を覆っているため、自分自身の体温と館内の温度でメガネが曇りやすい事、顔が大変暑くなる事、また保護メガネの重さが30グラムもあり重く、耳への負荷もあり、長時間掛けていると痛みが出る事です。これは熱中症の観点から見ても危険だと判断しました。そこで、保護メガネに替わる物をいろいろと探しました。結果、『フェイスシールドグラス』という商品を見つけました。こちらは、保護メガネと違い、上下が開いているため空気の通りがよく、熱がこもりません。また、重さも18グラムと軽量です。現在は、こちらに変更し、巡回を行っております。さらに、マスクは必須で外せないの、暑さ対策としてこまめな水分補給と、ポケットサイズの保冷剤をポケッ

トに入れ、体の熱を取るように心掛けています。しかし、これら感染予防策で、私達がコミュニケーションを取る際に重要である「口元」が隠れてしまい、お客様との意思疎通が取りづらく、悪い印象を与える場合があります。そこで、お客様に不快な思いをさせないような対策を考えました。

1つ目は目元の印象です。マスクで目元しか見えていない状態のため、視線だけを動かすと、「目つきが悪い」「睨んでいる」などの印象を与えかねません。なので、私達は視線を動かす際、顔も一緒に動かす事で、印象が柔らかくなるように意識しました。

また、目元でしっかり表情を出し、お客様から話しかけやすい雰囲気を出す事も大切です。目を三日月のように細め、頬を持ち上げるように意識をすると、マスクをしていても笑顔がお客様にも伝わります。

2つ目は、マスクを通して話すので、声がかもり聞き取りにくいということです。口をきちんと動かし、一語一語を正確に発すると共に、普段より少し大きな声出すように気を付け、お伝えしました。

以上2点を意識しておこなった結果、お客様のご案内がスムーズになり、笑顔で「ありがとう」とお礼を頂く機会も増えました。まだまだ新型コロナウイルスという見えないウイルスとの戦いは続きます。私達は、マスクとグラスシールドを着用しての接客ですが、来館されるお客様に不快な思いをさせず、快適なサービスの提供を心掛けています。そして私達の健康確保に努め、日々の業務に邁進して参ります。

労働災害防止対策への提言

株式会社ベルックス 志賀良三

今や日本中で人手不足が続き、あらゆる分野で外国人を積極的に受け入れる時代が来ている。と同時に、文化や生活・風習が違い、更に言葉も上手く通じない中で、多くの企業が技術指導に時間をかけ、資格取得を応援するなどして、人材育成に力を注いでいる姿勢が見られる。益々充実して欲しいと願う。

そのような中、比較的外国人が多い職場では「5S活動」を重視して、イラストとローマ字で「Seiri・Seiton・Seiketsu・Seisou・Shitsuke」と書いたポスターを貼り出して説明を加えたり、「5S体験ゲーム研修」をしたりしているところもあると聞く。

私達日本人には、5Sと言えば「仕事の質を高める」「チーム力を高める」という意味が込められた、ごく身近な言葉である。しかしそのポスターやゲーム研修からは、

- ・外国人に対して5Sの意味を早く覚え、日本式に慣れてほしい
- ・基本をしっかり身に付けてほしい
- ・何よりも安全な作業をしてほしい

という気持ちと、切実な願いが込められていると私には思えるのである。

今もコロナ禍で来日出来ないでいる外国人が戻ってきたら、私達はその方々を含め、今一度原点に立ち返りつつ、これら5Sの基本を共に学びたい。共に安全な作業を実践する努力をしていかなければと強く思う。

5Sを実践するにあたっては、前提として日々「凡事徹底」（当たり前のことを徹底的に一生懸命やる）を共に取り入れていくことが重要である。

私の応援するプロ野球のある監督は「どう始まるかよりどう終わるかが大事だ」「ネクストバッタースークルでは、常に次の状況を想定し100%の準備をしなければ納得がいかない」と語ってきた。語るだけでなく、研究熱心な彼は「凡事徹底」を取り入れ、結果を出してきた。大変素晴らしく尊敬に値する。

この彼流の言葉を私達の職場に当てはめると、

「5Sで気持ちよく終わり、次の日も前日以上により安全な仕事をしよう。チーム一丸となってその繰り返しで頑張ろう」となると、私なりに解釈している。それが徹底される現場こそが、事故も少ないと確信する。

話は変わるが人事考課において、⑤④③②①の5段階で評価する場合「規律性」に限っては「⑤・特に良い／④・良い」での評価はしない。「③・期待通り」か「②①・それ以下」と評価するのが一般的である。つまり、規律は「守って当たり前」だから⑤④の評価は存在しないのだと、事あるごとに聞いてきたし、私自身もそう実行してきた。

昔から「言うは易く行うは難し」と言われてきた。この当たり前のことを皆でやり続けることがどれだけ難しく大事なのかを私達は十分知っているつもりだったが、今回のコロナ禍から更に多くの事実を学んだ。それは、

- ①あらゆる場所で大多数の人が注意事項をより真剣に守る中、それを守れないごく一部の場所と人がいると、何事も徹底出来ずに教訓も生かせず、残念な事が何度も何度も繰り返し起こってしまう。
- ②責任者やリーダーは、常に先頭に立ち、その人でなければ出来ない決断を下し、それを伝える強い力を持ち、コントロールではなく「あるべき姿」を部下や後輩に見せ、一緒に行動したからこそ乗り越えられた。
- ③常に人の真似や人任せ、二番煎じでは、対応が遅れに遅れて、大事になってしまう。という事実である。

このコロナ禍を乗り切ろうとするのと同様に、私達は職場の最大の問題である「労働災害の事故防止」に向け、再度上記①～③の事実を心に留めたい。前述の「5Sの実践」と「凡事徹底」を絡めた行動を、共に継続し、「無事故」に繋げていかななくてはならない。

「継続は力なり」「力は、百の理屈にも勝る」私が好きなこの二つの言葉は、これからも大切にしていきたいと思う。

身近にあるヒヤリハット

北海道クリーン・システム株式会社 松村 なおみ

札幌駅に隣接する商業施設で、JRと地下鉄を繋ぎ、途絶えることのない人の流れの中で、私たちは清掃作業を行っています。このような状況の中で行う作業は、非常に緊張感があり、常に危険と隣り合わせです。自分が気を付けていても予測を超えたお客様の動きにヒヤリとすることが多いのが実状です。少しでもリスクを回避するためには、スタッフ全員でそれぞれが持っているヒヤリハットを共有していく必要があると考えました。

私の職場では、毎月「ヒヤリ・ハット」を募り、回覧することで共有しています。その中には、大きな事故になりかねない事例もあります。主な事例とその取り組みをご紹介します。

1 例目は、「階段で掃き掃除をしていた時、手からホウキを離してしまい階段の下まで落ちてしまった。幸いにも周囲に人がいなかったため、安堵した。」

この事例は、想像するだけで恐怖を感じ、大事故にいたらなかったことに「本当に良かった」と思わずにはいられませんでした。

2 例目は、「階段をモップで拭き上げていたところ、体がふらつきバランスを崩したため、階段を踏み外し、後方へ倒れそうになった。」

この事例も転落した場合、自分が大怪我をするだけでなく、第三者を巻き込んだ大事故になりかねない事例だと考えられます。

3 例目は、「清掃カートを押して角を曲がろうとした時、目の前に人がいたためぶつかりそうになった。」

ぶつかりそうになったという事例が最も多いのですが、これもやはり大事故になりかねません。一瞬の気の緩みが、取り返しのつかない事

態になると容易に想像できます。

そこで事故防止の取り組みについて、職場の皆と話し合う場を設けました。主な対策をご紹介します。

1. 実際起こってしまったことを募り、スタッフ全員で共有をする。
2. 感じ取ったものから、予想される事態を考える。
3. 日々初心に戻り、基本の作業をする。
4. 心のゆとりを常に持ち続ける。
5. 職場でのより良いコミュニケーションづくりに取り組む。
6. 体調を管理して健康を保つ。

日頃から皆で声を掛けている内容が多いのですが、まず慣れた作業の中で起こる気の緩みをなくすことが、大変難しいのです。今以上にどうすれば良いのか。日々意識していることではありますが、努力し続けなくてはなりません。自分自身が継続し、そしてまた考え、それからまた一步進むために。

そしてコミュニケーションづくりについて考えたとき、これはヒヤリハットだけではなく、全てにおいて繋がっていることだと感じました。何か起こったとしても、伝えることができなければ、防ぐことも難しいのです。職場で良好なコミュニケーションが取れていれば、日々積み重ねていることがより活かされていくと考えます。これは容易のようで非常に難しいことです。しかしお客様にとって素敵な時間を過ごしていただける空間を保てるように、そして、スタッフ全員が安全に気持ち良く作業できる環境づくりを、私は常に考えていきたいと思えます。

● 令和2年度 労働災害防止標語 入賞者 ●

金賞

思い出せ ヒヤリで済んだあの瞬間 基本の確認 もう一度

北海道互光(株) 芹 田 和 也

銀賞

安全は 基本と予測の 積み重ね みんなで築こう ゼロ災職場

日本クリーン北海道(株) 浅 田 智 子

プロ意識 小さな異変を 見過ごすな

北海道クリーン・システム(株) 平 川 千 帆

銅賞

ヒヤリでよかったこの体験 明日に生かして 安全職場

北海道クリーン・システム(株) 高 根 政 宏

ワンチーム ゼロ災害への 第一歩

北海道クリーン・システム(株) 高 橋 和 子

明るい笑顔と元気な挨拶 声掛け合って危険ゼロ

協和総合管理(株) 沓 澤 紀 子

忘れるな ヒヤリで済んだ あの経験

(株)クリーン開発 村 井 あゆ子

佳作

挨拶で絆つながる チームの輪

協和総合管理(株) 川 口 君 代

焦ってる 迷ってる それが自分の赤信号!

北海道クリーン・システム(株) 長 内 輝 秋

焦らず 無理せず 油断せず ヒヤリを生かし 安全作業

(株)クリーン開発 松 岡 智 美

あとでより 今やる確認 身を守る

(株)クリーン開発 東 力 哲

あなどるな 油断と焦りが 事故のもと

北海道互光(株) 矢 根 英 子

危ないぞ 言える勇気と 聞く心

日本クリーン北海道(株) 大 坂 光

安全は 一人ひとりが責任者 気づきで摘み取れ危険の芽

北海道クリーン・システム(株) 仁 藤 奈津子

いけません 運転中のテレワーク

(株)トーショウビルサービス 井 上 睦 嘉

急ぐ朝 運転席で一呼吸 ところに誓う 安全運転

(株)クリーン開発 長谷川 勤

「いつか」と「今度」は中々来ないが「まさか」は突然やって来る

協和総合管理(株) 田 辺 和 子

うがい 手洗い 感染予防 今は離れて距離とって 心は寄り添う思いやり	(株)ベルックス	稲垣 奈央子
思ったその時小さな改善 みんなで作る安全職場	札幌施設管理(株)	佐久間 佳 祐
かぶりましょう あなたを守るヘルメット	北菱産業埠頭(株)	岡田 貴 博
危険予知 過去の事例で 事故防止	北海道クリーン・システム(株)	工藤 由美子
危険予知 皆で共有 安全作業	東京美装北海道(株)	西山 利 樹
気を抜くな せまる危険に予告なし	北海道クリーン・システム(株)	櫻田 比呂輝
心と身体の健康管理 労災防止の第一歩	北菱産業埠頭(株)	宮本 裕 子
これ位 そんな気持ちで 事故の元	協和総合管理(株)	成田 慎 哉
作業前 三密避けても 打ち合わせは綿密に	札幌施設管理(株)	笹原 孝 志
したはず 見たはず 言ったはず 慣れた動作に危険の芽	札幌施設管理(株)	川橋 正 彦
車間距離 心のゆとりを 計る距離	(株)トーションビルサービス	中澤 友里愛
初心忘れず 油断せず しっかり確認 安全作業	北海道クリーン・システム(株)	花田 由美子
想像力、小さな事でも事故防ぐ、気配り目配り心配り	札幌施設管理(株)	市原 康 行
「たぶん」「だろう」に危険が潜む 手順の遵守で事故防止	協和総合管理(株)	岩澤 清 志
通勤は距離を保って安全に マスク着用忘れずに	協和総合管理(株)	津田 昌 人
人も車も今はソーシャルディスタンス	協和総合管理(株)	佐藤 公 子
まあいいか 「なれ」と「うっかり」 ミスのもと	(株)クリーン開発	小野 恵
毎日変わる 危険個所 目線を変えて 安全確認	日本クリーン北海道(株)	米田 美 雪
見逃すな 慣れた作業に 危険の芽	北海道クリーン・システム(株)	鶴田 幹 也
「やったはず」「やったつもり」は危険のサイン	北海道クリーン・システム(株)	宮崎 いくみ
指先に無災害の決意込め 今日もしっかり安全確認	中央ビルメンテナンス(株)	吉村 信 彦



各地区協トピックス

札幌 ●ボランティア清掃

令和2年9月16日(水)、札幌市内の「児童養護施設」ボランティア清掃を、社会奉仕事業の一環として実施しました。当日は早朝からあいにくの大雨で、作業に影響が出ないか心配しましたが、作業を開始する午前9時頃には雨も上がり、対象施設の3施設それぞれで床面の洗浄ワックス塗布やガラス清掃を行い、お陰様で事故もなく正午頃には無事作業を終えました。

施設職員様からも大変好評でお礼の言葉をいただき、児童からも「きれいになったね」と満

面の笑顔を見せていただきました。今年で10回目となる児童養護施設でのボランティア清掃事業においては、今年も北海道建設新聞の取材を受けるなど、札幌地区協議会の社会活動としてその事業を評価いただき、私達ビルメンテナンス業が地域社会に貢献できる大切な活動と改めて感じました。働き手不足、また今年はコロナ禍で大変厳しい環境の中、本事業の受入れを快諾いただきました札幌市、各施設関係者様、会員企業並びに賛助会員様、更には活動に参加されたスタッフの皆様には心より御礼を申し上げます。



旭川 ●ビルメンテナンス業界研修会

7月17日(金)午後6時00分よりアートホテル旭川において、旭川地区協議会会員企業、非会員企業、メーカー各社総勢42名が出席し開催されました。

山中智雄旭川地区協議会会長挨拶の後、特別講師を招き講話を戴きました。

- ◇テレワーク実践事例について
- ◇テレネット方式で(札幌発信)講演

会場は感染拡大防止の為、円卓に5~6名で

会場を広く取っております。

乾杯の発声を山田春雄名誉会長で宴が始まりました。

旭川もこの日は30度を超える猛暑で、出席者はビールでカラカラな喉を潤しておりました。

結びは、旭川地区協議会 中副会長の三本締めで、業界のさらなる発展を祈念して幕を閉じました。

短い時間でありましたが見識・親睦を深める有意義なひと時でありました。



北見 ●パークゴルフ大会

雨のため延期となっていた2020年度パークゴルフ大会が、10月6日(火)13:00から北見市東河川敷パークゴルフ場で5社14名が参加して開催されました。



西村副会長の挨拶の後、4チームに分かれて競技を行いました。

昨年は雨の中での開催、今年も1度は延期になりましたが、今回は好天に恵まれ各自プレーを楽しみました。

釧路 ●清掃奉仕作業に代わる物品の贈呈（釧路・根室）

《釧路地区》例年実施している釧路市各保育園、地域子育て支援拠点センターの清掃奉仕作業は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年度は中止することにしました。

そのため、釧路地区では、清掃奉仕作業に代えて、各施設（8施設）それぞれ強アルカリイオン電解水20ℓ缶2缶、キャニオンスプレー2本、ポンプ1本を贈呈することにいたしました。

7月31日(金)14時に、釧路市役所におきまして、深井会長から伴副市長へ上記物品の目録を贈呈

し、感謝状をいただきました。

《根室地区》例年実施しています、根室市立こまば保育所・根室市立まつもと保育所の清掃奉仕作業は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年度は中止することにしました。

そのため、8月4日(火)根室地区では、清掃奉仕作業に代えて、2施設それぞれに（強アルカリイオン電解水20ℓ4缶、キャニオンスプレー4本、ポンプ2本）を贈呈いたしました。



感謝状
一般社団法人
北見市ボランティア協会 釧路地区協議会様
あなたは平素より釧路市のまらづくりに
深い関心をもたれ、このたびは
市立保育園、地域子育て支援拠点センターの
清掃奉仕活動を実施するための強アルカリイオン電解水
ご寄贈賜りました。
このことは市政の発展に大きく貢献
するものであり市民を代表して
ここに深く感謝の意を表します
令和二年七月三十一日
釧路市長 坂名 大也



8月1日(土)（別海地区）の清掃奉仕活動として、別海町立本別海へきち保育園のガラス清掃を行いました。

保育園の清掃は、限られた人数で行われているため、どうしてもガラス清掃作業ができず毎年各園では、私たちの作業を心待ちにしております。

作業終了後には、園長先生より、普段の清掃

では行えない玄関上の高所等のガラス・サッシ清掃や窓ガラス清掃を行ってもらえて助かりました、と笑顔で言っていました。今回の作業も事故無く無事に終了することができました。

8月3日(月)（中標津地区）の清掃奉仕活動として石碑清掃を行いました。



十勝 ●ビルメン・警備業合同ゴルフ・パークゴルフ

北海道警備業協会帯広支部との合同により、7月20日(月)にゴルフ・パークゴルフが開催されました。ゴルフは帯広白樺カントリークラブにて午



前10時より12名が参加し、パークゴルフは十勝川公園パークゴルフ場にて午前10時より25名が参加して行われました。

(今年は新型コロナウイルスの影響で、ビール会・表彰式は中止)



苫小牧 ●清掃奉仕活動(ふるさと海岸ゴミ拾い)

令和2年7月6日(月)13:30より、「苫小牧地区協議会」にて、清掃奉仕活動(ふるさと海岸ゴミ拾い)を実施しました。

当日は、晴天に恵まれ、会員11社、25名が参加し、水野会長の挨拶の後、作業開始となりました。



た。市民の皆様がゼロごみのまちを意識しているのか、思ったよりもキレイでびっくりしましたが、実際に作業をするとやはり細かいゴミが落ちており、各自協力しあいながら「燃えるゴミ」と「燃えないゴミ」に分けて収集作業を行い、無事に終了することができました。

●令和2年度 室蘭・苫小牧合同親睦ゴルフコンペ

令和2年9月15日(火)8:49より、「エミナゴルフクラブ」にてビルメン・警備合同による室蘭・苫小牧の親睦ゴルフコンペが開催されました。

苫小牧地区協議会水野会長の挨拶に始まり、石川事務局長のルール説明のあと、参加者全11名が3組に分かれてスタートしました。

今回のコンペに向けて特訓をしてきたという方もいて素晴らしい成績となったようです。



函館 ●ビルメン函館地区協議会ゴルフコンペ

令和2年7月17日(金)9:00より、「大沼レイクゴルフクラブ」にて、コロナの影響により5月は中止となりましたので今回が1回目となります。

当日は天気にも恵まれ協会員、賛助会員あわせて12社12名が参加して頂きました。大沼レイクゴルフクラブは、駒ヶ岳のすぐ傍にある大自然を感じられる美しいゴルフ場で3つのコースから構成されているため、何度来ても飽きずにラウンドすることが出来ます。3組に分かれてスタートし、

チップインバーディ等もありながら気心知れたメンバーで怪我もなく楽しいゴルフが出来ました。

今年に限っては状況を見ながらになりますが、コロナ対策をしつつ可能な限りイベントも実施していきたいと思います。



ランチャープロ

小型コードレスポリッシャー

誰でも使える！
簡単、手軽にプロの仕上がり！

- ①コンパクトコードレス
- ②安定した作業性
- ③稼働時間約80分
- ④狭い箇所や手作業では落ちない頑固な汚れに！

高速回転 約400回転/分

高トルク



ランチャープロ使用例



標準付属品



製品使用

バッテリータイプ : ニッケル水素バッテリー
 バッテリー電圧/容量 : 9.6V/3.0Ah
 回転数 : 約400回転
 稼働時間 : 約80分
 充電時間 : 約60分
 パッドサイズ : 121mm (パッドサイズ7吋)
 本体寸法 : 全長1100~1380mm幅130mm
 重量 : 約3kg (バッテリー含む)

ランチャープロスターターセット (オプション品)



本社	T 003-0832	札幌市白石区北郷2条2丁目2-14 TEL 011-873-2000 FAX 011-873-2100
旭川営業所	T 078-8243	旭川市豊岡13条6丁目3-6 TEL 0166-35-7878 FAX 0166-34-7588
帯広営業所	T 080-2470	帯広市西20条南4丁目20-6 TEL 0155-58-2500 FAX 0155-58-3300
仙台営業所	T 984-0051	仙台市若林区新寺3丁目10-36 共立輸送ビル TEL 022-792-5211 FAX 022-792-5220
山形営業所	T 990-0831	山形市西田5丁目25-7 TEL 023-616-5800 FAX 023-616-5855
東京事業部	T 124-0023	東京都葛飾区東新小岩1丁目15-19 大一産業ビル TEL 03-6657-7201 FAX 03-3691-0887

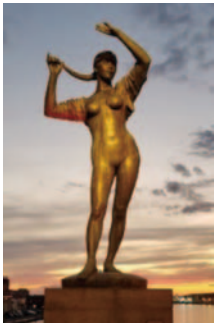


現場の相談や使い方の相談など、ぜひお電話お待ちしております。

「世界三大夕日と四季の像」

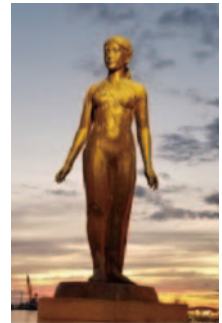
雄大な自然とロマン溢れる釧路の中で一番好きなロケーションです

釧路出身の女流小説家・原田康子のデビュー作「挽歌」の舞台にもなった幣舞橋（ぬさまいばし）
北海道の三大名橋に数えられる釧路川にかかる橋に「道東の四季」の名で知られる4体の
乙女のブロンズ像が立っています

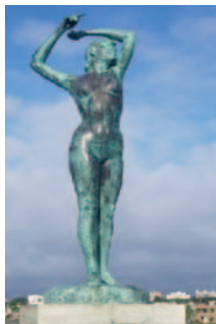


「夏の像」

ぬさまい公園の花時計から向かって左側に
舟越保武「春の像」若葉が萌えいずる雪解けの季節
佐藤忠良「夏の像」さわやかな風を受けて羽ばたく若々しさ
北国に生きる人々のたくましさを表現しています

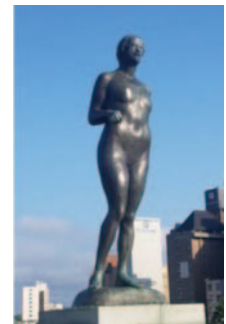


「春の像」



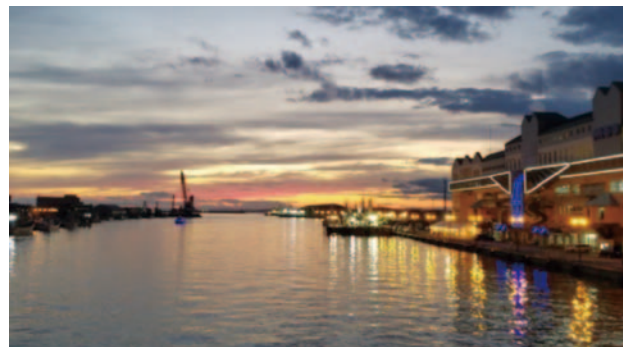
「冬の像」

右手の観光案内所側には
柳原義達「秋の像」迫りくる厳しい冬に立ち向かう
精神と緊張感
本郷新「冬の像」寒さと冬をはねのけて春を待ち望む心
像の高さは2メートル30センチでいずれも四季の乙女の像です
この連作は釧路の四季を現した日本を代表する
四人の彫刻家に
よって制作されました



「秋の像」

春分・秋分の両日は幣舞橋の真ん中に夕日が沈み乙女のブロンズ像に映し出されるシルエットは
まるで絵画のような風景を見せてくれます
市民にも観光客にも愛され親しまれているこの素晴らしい乙女のブロンズ像と夕日を見にお越しください



会員の皆様へ

ビルメンひろば 作品募集!!

[デジカメ写真] の部

北海道各地の名所旧跡、各地の風景、ペット、植物園芸等、趣味ダンス、スポーツ等作品を募集しています。

採用された作品は、北翔の「表紙」や「ビルメンひろば」に掲載いたします。

(デジカメ写真サイズは 1枚5メガ以内、作品には簡単なコメントを添えて)

・エッセイ

随筆/随想/業務の体験談等(題材自由) 1200文字以内

[文芸作品] の部

・短歌/俳句/川柳 1回に各5点まで

- ◎ 作品はメールにて連絡先を明記しお送り下さい。
(連絡先・会員企業名・氏名・連絡先電話番号)

応募受付メールアドレス → bmhiroba@kita-bm.com

- ◎ 募集は随時 掲載の締切は <<夏季号(7月上旬) 新年号(11月末)>>

※ 採用された作品には 記念品を進呈いたします。

※ 採否並びに添削は編集部(事務局)に一任下さい。

※ 応募いただいた作品は、採用・不採用を問わず返却いたしません。

問い合わせ先 TEL 011-615-1100(北翔 事務局)

“北翔” おすすめ「製品や技術情報」を 随 時 募集しています。

製品の特長や商品写真、お問い合わせ先などA4サイズ1、2枚程度(カラー)で原稿を作成し、北翔事務局にお送りください。

- ※ 採否並びに添削は編集部(事務局)に一任下さい。
(掲載の締切 夏季号(7月上旬) 新年号(11月末))

メールアドレス → bmhiroba@kita-bm.com

編集後記

- ◎ あけましておめでとうございます。
皆様には清々しい新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。
- ◎ 巻頭、北海道知事 鈴木直道氏、札幌市長 秋元克広氏、から新年のご挨拶を頂き、厚くお礼申し上げます。
- ◎ 黄綬褒章(労働関連) 櫻井和久氏(日興美装工業株)、北海道社会貢献賞(生活衛生関係) 石田 信氏(北島工業株)、栄えある受賞おめでとうございます。
- ◎ 令和2年度 労働安全衛生大会、労働災害防止論文・標語の入選作品様を掲載いたしました。
- ◎ 各地区協議会活動の中から数点トピックスとして掲載しました。
- ◎ “ビルメンひろば”に各地区協議会広報担当に協力いただき投稿作品を掲載しました。
- ◎ 新型コロナウイルス感染症の拡大の影響で、例年実施しております。「東北・北海道BM協議会、優良従業員表彰式、経営セミナー」を関係者皆様の健康・安全確保等を考慮し本年度の開催を中止しました。

編集責任者 広報委員長 山本有希

美しく、爽な環境をつくる

清掃用品ならなんでも揃う

CLEAN & BEAUTY

HOKUSEI

北清産業株式会社

〒001-0903 札幌市北区新琴似3条2丁目
TEL (011) 761-8151(代)
FAX (011) 764-4693

豊富な品揃えで、現場をサポート！



ロータリーモア



家族のまさお



G23HD-J

クボタ 乗用刈払機



塵芥車 最大積載量 2t



40m



30m



12m



高所作業車 12m～40m

現場にあった機種をご用意致します！

レンタル品目

高所作業車・橋梁点検車・トラック各種
仮設機材・仮設ハウス・測量機器・照明器具
土木機械・発電機・溶接機・コンプレッサー
高圧洗浄機・フォークリフト・荷役機械
無線機・除雪機・暖房機器・電設機材etc...



美装用品～プロ用フロアメンテナンス機器～

SK LEASE エスケーリース株式会社
Lease & Rental

TEL : 011-775-4141 FAX : 011-775-4588
本社 : 札幌市北区百合が原6丁目1番20号
西センター : 札幌市西区発寒17条3丁目3番
白石センター : 札幌市白石区米里3条2丁目7番2号
大谷地センター : 札幌市白石区流通センター4丁目4番32号
丘珠センター : 札幌市東区北丘珠3条4丁目2番40号
★HP=<http://www.sk-lease.co.jp> ★E-Mail=head@sk-lease.co.jp

WetVac | F-30Li



Clean Innovation Company

ペンギンワックス株式会社

本社・工場 大阪市東区東中本3-10-14 (〒537-0021)

CORDLESS

コードレスウェットバキューム(固定スクイジー)

ペンギンワックス 検索

圧倒的な作業効率!



別売でツールキット
もございます。

連続稼働
*① 70分

充電時間
*② 60分

*①、②はバッテリー-LV925,充電器
CLV9251を使用した場合です。

●バッテリー交換も簡単



●汚水排出方法は2パターン



- ・バッテリーを搭載したままでも
2階,3階へラクラク持ち運び!
- ・電源コードの制約から解放され
洗浄作業が早く、効率的に!
- ・連続長時間作動、急速充電
バッテリー交換も簡単!
- ・電源を探したり、ブレーカーを
落とす心配も無用!

Allway Liコードレスマシンシリーズ
バッテリー、充電器が共有できて便利!



●コードレスブロワ
BL-24Li

●WetVac
H-12Li

●BP-130Li/150Li

究極の1層仕上げ

透明感の高い皮膜で、光沢が高く、
長期間の美観維持が可能。

超高濃度樹脂ワックス

ポリーズ ユシロンコート

グロススペック27

ご用命・お問い合わせは...

ユシロ化学工業株式会社

〒003-0026

札幌市白石区本通19丁目南2番7号 食糧ビル3階

電話 011-887-0397



COARELEX 業務用トイレに最適!

3倍巻ロールの〈コアレス〉だから、こんなに便利でお得



- ①取り替え手間が3分の1
- ②収納スペースも2分の1
- ③トイレがつまる原因となるボール芯が無く、ゴミも減量。

更にカギ付きだから
盗難の心配は
ありません。

トイレットペーパー・ティッシュペーパー・タオルペーパーのことなら

コアレックス道栄株式会社 札幌営業所

〒060-0004 札幌市中央区北4条西15丁目1番14号 コアレックスビル 4階
TEL(011)633-2323 FAX(011)633-4555

コミュニケーションを基本に、これからの企業ユニホームを考えます。



UNIFORM IDENTITY

**IMAGE
WORK**

私たちは IMAGEWORK です。



イメージワーク株式会社

〒003-0002 札幌市白石区東札幌2条1丁目5番17号
カンコー学生服ビル

TEL : 011-374-4811 FAX : 011-374-4855

詳しくはこちらをチェック!

イメージワーク

検索

”魅せる清掃”を通じてビルメンテナンスの本質を
社会に伝え、業界発展に貢献します。



環境美化用品総合メーカー

TERAMOTO

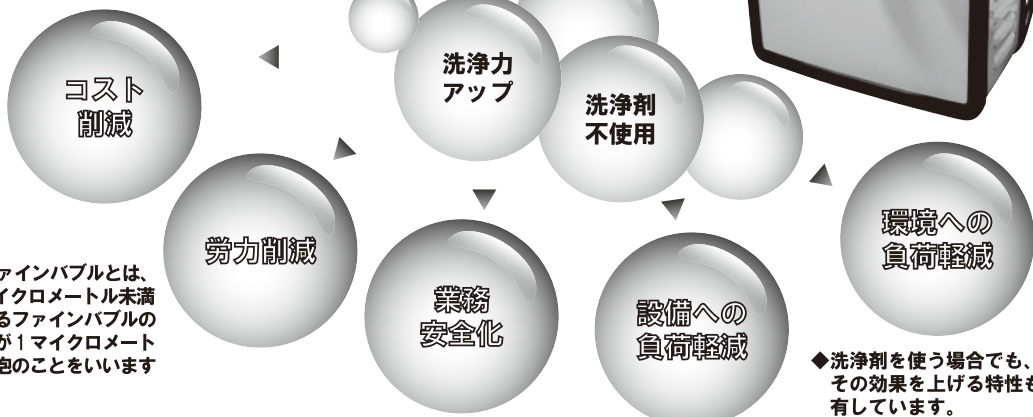
大阪・東京・名古屋・札幌・仙台・埼玉・横浜・広島・福岡
http://www.teramoto.co.jp/

ISO9001 八尾工場
認証取得 成田工場

ISO14001 八尾サイト(八尾工場)
認証取得 成田サイト(成田工場・成田物流センター)



ウルトラファイン
バブル^(*)自体が洗淨
効果を発揮します。



(*) ウルトラファインバブルとは、
直径 100 マイクロメートル未満
の気泡であるファインバブルの
うち、直径が 1 マイクロメー
トル未満の気泡のことをいいます
(ISO20480-1)。

◆洗淨剤を使う場合でも、
その効果を上げる特性も
有しています。

Brilliant Together
KINBOSHI
株式会社 金星
www.kinboshi-inc.co.jp

- 札幌 〒060-0001 北海道札幌市中央区北一条西 3-2-14 井門札幌ビル6F TEL (011) 232-2333:FAX (011) 232-2332
- 東京 〒102-0081 東京都千代田区四番町4-8 野村ビル3F TEL (03) 3511-8441:FAX (03) 3511-8440
- 大阪 〒537-0025 大阪府大阪市東成区中道 1-10-26 サクラ森ノ宮ビル1F TEL (06) 6975-2600:FAX (06) 6975-2001
- 岡山 〒711-0907 岡山県倉敷市児島上の町2-1-68 TEL (086) 470-0511:FAX (086) 470-0364
- 福岡 〒812-0022 福岡県福岡市博多区神屋町2-26 1F TEL (092) 260-3508:FAX (092) 260-3518

室内環境測定セット

環境測定機器・科学機器の製造販売
SIBATA

Indoor Pollution Evaluating System

●画期的なサイズ感

180(W)×130(D)×150(H)

●小型軽量化 (2.3Kg 三脚を含む)

により一人で持ち運び可能

●タブレットPC+

本体のみで測定可能

IES-5000型

●測定操作はタブレットから

専用ソフトを使用し操作が簡単

●6項目同時測定、測定時間1分～

(オプションにより最大9項目)

●測定結果表示・報告書作成も

全てタブレットPC1台のみで可能

※質問、デモンストレーション等の御依頼は下記連絡先までどうぞ！！

東美商事株式会社

※2020年11月24日～移転しました

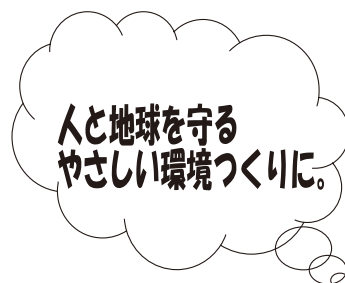
札幌営業所 北海道札幌市中央区大通西8丁目2番地 住友商事・フカミヤ大通ビル6階
〒060-0042 PHONE 011-252-1280 FAX 011-252-1281



「清掃用品」はお任せ下さい。

SEIHAN 株式会社 セイハン

本 社	〒003-0832	札幌市白石区北郷2条2丁目2-14 TEL011-873-2000 FAX011-873-2100
旭川営業所	〒078-8243	旭川市豊岡13条6丁目3-6 TEL0166-35-7878 FAX0166-34-7588
帯広営業所	〒080-2470	帯広市西20条南4丁目20-6 TEL0155-58-2500 FAX0155-58-3300
仙台営業所	〒984-0051	仙台市若林区新寺3丁目10-36 共立輸送ビル TEL022-792-5211 FAX022-792-5220
東京事業部	〒124-0023	東京都葛飾区東新小岩1丁目15-19 大一産業ビル TEL03-6657-7201 FAX03-3691-0887



SEIHAN



ホームページもございます。よろしければ是非、検索してみてください。

www.seihan.biz

検索 **わんか子**

すぐにキレイ さらに安心。



「メイド・イン・ジャパン」の
加速化過酸化水素製剤が新登場！

オキシライト 検索



0.5%加速化過酸化水素・HP Teck

オキシライト

多目的除菌クリーナー



- ▶ 高性能の除菌・除ウイルス剤
- ▶ 洗浄と除菌がワンステップ
- ▶ すぐに使える原液使用



10L



大切な場所には、きっと。

シーバイエス株式会社 www.facebook.com/CxSJapan

●札幌営業所/〒003-0807 札幌市白石区菊水7条2丁目7-1(札幌流通倉庫ビル) TEL.011-817-6765 FAX.011-817-6768



生活と環境に「キレイ」を届ける



刷子及び清掃用品の製造並びに販売

ブラシ

タケヤ刷子工業株式会社

各種刷子/業務用ワックス・洗剤/清掃用資機材/厨房衛生用品他 <http://www.takeyaburashi.co.jp>

本社	〒060-0031	札幌市中央区北1条東2丁目4番地	TEL(011)221-3116	FAX(011)241-0036
函館営業所	〒040-0072	函館市亀田町20番10号	TEL(0138)41-3480	FAX(0138)41-9004
旭川営業所	〒078-8218	旭川市8条通18丁目右7号	TEL(0166)34-6100	FAX(0166)34-6700
帯広営業所	〒080-0801	帯広市東1条南20丁目1番1	TEL(0155)27-1681	FAX(0155)22-0191
東京営業所	〒343-0844	埼玉県越谷市大間野町4丁目155	TEL(048)986-1351	FAX(048)989-0878
北海道工場	〒072-0006	美唄市東5条北9丁目3番18号	TEL(0126)63-3961	FAX(0126)63-3962

世界初! 洗浄プログラム制御

鍵管理システム搭載で均一清掃を実現



業務用自走式床洗浄機
BR 45/40 W Bp プレミアム



違いを生む ケルヒャーの床洗浄機

■鍵管理システムで均一な清掃が可能

世界初の鍵管理システム(KIK)を採用。2種類の鍵で権限を分け管理者が清掃内容を設定し、作業者は設定の範囲内で清掃を行います。作業者を選ばずどなたでも均一な清掃結果が得られます。



■簡単操作で効率よく清掃

自走式のため、作業の際や移動時の負担を軽減します。また、作業者が操作するスイッチ類は色分けされており、操作ミスを防止します。

■経済性にすぐれた洗剤節約システム

洗剤を必要な量だけ直接ボトルから投入できるので、無駄がなく経済的です。また、タンクが汚れないので、後処理の手間がありません。

ケルヒャー ジャパン株式会社

札幌支店 TEL:011-879-2181

〒003-0871 北海道札幌市白石区米里1条2丁目10番6号

ホームページ <http://www.karcher.co.jp>

KÄRCHER®
makes a difference

リンレイ

さらに進化したRook 17シリーズ

Rook17快をさらに進化させた「Rook17快Q(アルファ)」とベーシック&ハイスペック コンパクト機「Rook17 ZERO(ゼロ)」の2機種で皆様の声にお応えします。

インテリジェント サイレンス システム搭載。

Rook17 快 *fast Alpha*



ALPHA SOUND

ALPHA POSITION

ALPHA SYSTEM
BASIC & HIGH SPEC COMPACT



ZERO POSITION

MAINTENANCE FREE BATTERY

充実した基本性能と使いやすさを追求。

Rook17 ZERO



株式会社 リンレイ 業務製品事業本部

本社 〒104-0061 東京都中央区銀座 4-10-13 TEL.03(3541)4851(代)・東京 03(3543)2281・大阪 06(6394)4571・名古屋 052(581)8241
札幌 011(521)5271・仙台 022(223)6868・広島 082(232)2333・高松 087(834)2738・福岡 092(883)7000

<http://www.rinrei.co.jp/>



ほくしょう
北翔 (新年号)通巻117号 令和3年1月20日

発行所 一般社団法人 北海道ビルメンテナンス協会
〒060-0003 札幌市中央区北3条西17丁目2番3号
ビルメンテナンス会館
電話 (011)615-1100・FAX (011)615-7055

発行 代表者 岡田知己

編集者 広報委員会